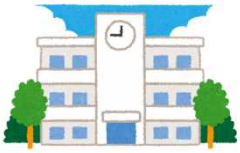
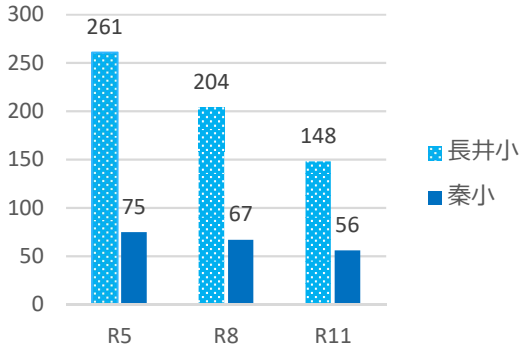
長井小学校・秦小学校の統合に向けた準備について

令和６年４月１日発行

熊谷市教育委員会では、子供たちが一定規模の集団の中で学ぶことで、バランスの良い確かな学力を身に付けることができると考えており、よりよい教育環境を整備するため「熊谷市立学校の適正な規模に関する基本方針」を策定しています。この方針を踏まえ、市では「熊谷市個別施設計画」を策定していますが、この計画では、長井小と秦小を統合し、新たな学校を設置するとしています。

児童数の推移（見込み）





令和５年度時点で、長井小では１年生および５年生が単学級、秦小では全学年が単学級となっており、今後も児童数の減少が想定されます。

この状況が続きますと、秦小では将来的に複式学級※になることも予想されます。

※複式学級：２学年が１人の担任、１つの教室で学習すること。

これまでの説明会等

令和元年

7月6日	エリア別説明会（北部）
7月21日	地域説明会（秦小）
11月18日～23日	保護者等意見交換会（秦小ほか）

令和５年

4月21日	保護者等説明会（長井小・秦小）
7月30日～8月10日	保護者等意見交換会（長井小・秦小）
11月12日	地域説明会（長井小・秦小）

上記のほか、学校運営協議会や子育て支援拠点などでも行い、様々な意見を伺った上で検討を進めてまいりました。

最終的に２校の統合を進めていく必要があると判断し、以下の方針を定めました。

方針

２０２７年（令和９年）４月に、長井小学校・秦小学校を統合し、長井小学校の位置に新たな学校として設置するため、「長井小学校・秦小学校統合準備委員会」を設置して、統合に向けた準備を行います。

→裏面に続きます。

統合準備委員会とは

それぞれの地域及び保護者の代表者、学校長などで組織され、学校統合までを円滑に推進するため、様々な事項を協議・検討し、市へ報告する委員会です。

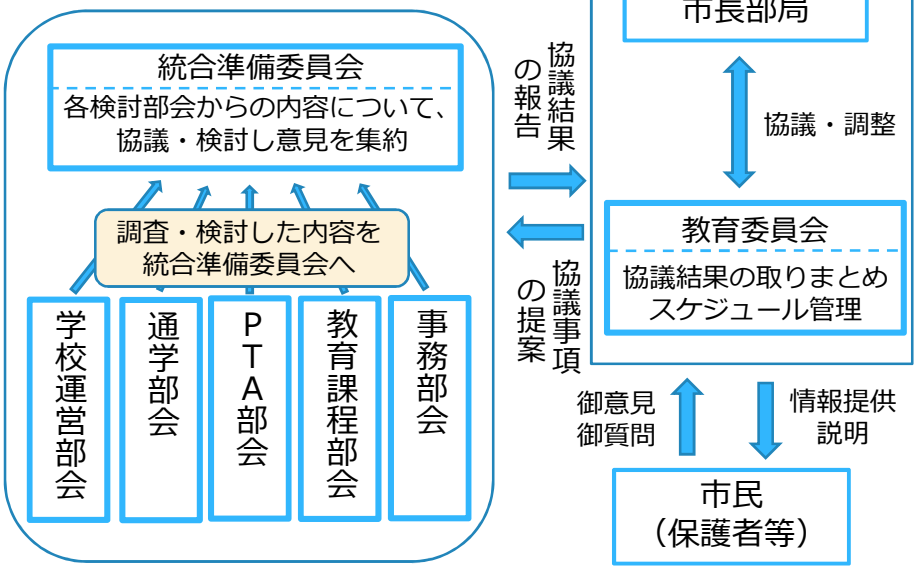
また、準備委員会の設置とともに、下部組織である検討部会を設置し、各事項を協議します。

協議・検討する主な内容

校名、校歌、校章、
通学方法、学校用品、
ＰＴＡなど



各機関の連携イメージ図



統合全般に関して

【校名・校章・校歌】
新たな学校として設置することになるため、統合準備委員会での協議を経て、最終的に市が決定します。

【統合後の環境の変化】
統合前から２校の児童が一緒に授業を行うなど、交流事業を実施するとともに、新校の教職員配置への配慮、定期的なアンケートの実施や面談を増やして心のケアを行うなど、気持ちに寄り添った対応を行います。

【体育着などの学用品】
統合に向けた準備の中で、保護者の御意見を伺いながら決定します。なるべく保護者の負担にならないよう配慮します。

【児童クラブ】
現在の長井小の中にある児童クラブで受け入れる方向で検討しています。

【スクールバス】
現在の秦小学校区の児童は、原則スクールバスでの通学（登下校）になります。バスの乗降場所や到着時刻等は、今後保護者や地域の方と協議の上、市が決定します。

【跡地利活用（秦小）】
校舎については、原則除却することとしていますが、地域の御意見を伺いながら利活用の方法や可能性について検討していきます。

【学校給食】
現在の自校式給食を廃止して、新しい給食センターを整備する計画があり、令和１０年度中に移行予定です。
統合時点では、現在の長井小学校内にある調理施設から給食を提供する予定です。





学校の統合に関する情報は、市ホームページでも確認できます。

「教育総務課」の「お知らせ」からご覧になれます。

市ホームページ

御意見をお聞かせください。

教育委員会教育総務課管理係
電話：048-524-1651
メール：
kyoikusomu@city.kumagaya.lg.jp
FAX：048-525-9330